



祈って元気に！

ネヘミヤの祈りから

2009/2/15



悲しい出来事があったとき 1章

- エルサレムの城壁が壊れたままであるという知らせ
- この知らせを聞き、幾日も泣き、嘆いた
 - 捕囚民であったネヘミヤにとって、この知らせはとてもつらい物であった
- ネヘミヤは断食して祈った
 - 罪の告白・約束・願い



嬉しいことがあったとき 2章

- 思いがけず王に願い出るチャンスが与えられた
 - 王の方から心配して尋ねてくれた
- 飛び上がるほど嬉しい瞬間だった
- しかしネヘミヤはまず短く祈った
 - 感謝と、適切に伝えることが出来るようにとの願い



攻撃にあったとき 3章

- ネヘミヤはエルサレムに帰り、城壁再建に取りかかった
- 周囲の総督たちが妨害してきた
 - 「そんな石垣など、狐が登るだけで崩れてしまうだろう」
- ネヘミヤは主に訴えた
 - 怒りを敵に向けず、主に流した
 - 「わたしたちの神よ、お聞きください。このように辱めを受けているのです。」



誰にも分かってもらえないとき 5章

- 帰還民たちは重労働だけでなく重税と借金にあえいでいた
 - 帰属や役人たちが金を貸していた
- ネヘミヤは手当も受け取らず、部下たちには毎日ご馳走を振る舞っていた
- ネヘミヤは主に愚痴をこぼした
 - 「神よ、わたしがこの民に尽くしたすべてのことを快く心に留めてください。」



くじけそうになったとき 6章

- 城壁がほとんど完成したとき、敵が最後の攻撃を仕掛けてきた
 - ネヘミヤがユダヤの王になろうとしているという嘘のうわさをばらまこうとした
- ネヘミヤは主に助けを求めた
 - 「神よ、今こそわたしの手を強くしてください。」



祈って元気に！

- 悲しい出来事があったとき
- 難しい問題に直面したとき
- 嬉しいことがあったとき
- 攻撃にあったとき
- 誰にも分かってもらえないとき
- くじけそうになったとき



祈ろう

**主は最適な答えを備えて、
私たちを元気にしてください！**